

令和4年度「学校教育自己診断(保護者版)」集計結果とご報告

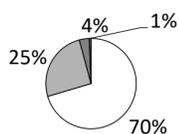
大阪府立茨木高等学校

日頃は本校教育にご尽力いただきましてありがとうございます。年始にご依頼いたしました「学校教育自己診断(保護者版)」の集計が出来上がりました。保護者のみなさまにおかれましては、ご判断が困難な設問もある中、多くの方々にご協力いただき、大変感謝いたしております。「集計結果のご報告」と自由記入欄にご記入いただいた「ご意見、ご質問へのお答え」も併せてさせていただきます。

① 回収総数 872通 87.7% (令和3年度 867通 87.1%)

② アンケート集計結果

【グラフ と 凡例】



□よくあてはまる ■ややあてはまる ■あまりあてはまらない ■まったく当てはまらない

質問番号	質問内容	1年生 回答数 319 人 87.9 %	2年生 回答数 265 人 83.6 %	3年生 回答数 288 人 91.7 %
1	学校が『高い志』の涵養を図る一環として、「学問発見講座」「卒業生講座」を実施していることは望ましいことだと思う。			
2	学校が『高い志』の涵養を図る一環として、主体的に学ぶ意欲と姿勢を育み、より深い学びにつなげるよう、大学等の研究機関と連携し、探究活動(課題研究等)の取組みを実施していることは望ましいことだと思う。			
3	学校が『自主自律の精神』『高い志』の涵養をめざしてリーダー育成プログラムを定期的実施し、HR・学年・学校行事や部活動を活性化させたり課題解決能力を身につけたりしていることは望ましいことだと思う。			
4	学校が『自主自律の精神』の育成のため、生徒にボランティア活動や地域と連携した活動等への積極的な参加を推奨していることは望ましいことだと思う。			
5	学校が『自学自習の精神』の育成のため、図書室の利用を促し、読書指導を行っていることは望ましいことだと思う。			
6	学校が『教員の授業力向上』をいっそう進めるために、すべての教員について生徒に授業アンケートを実施し、アンケート結果を教科からの意見を添えて生徒に公表していることは望ましいことだと思う。			
7	生徒(お子さま)は、学校へ行くのを楽しみにしている。			
8	生徒(お子さま)は、授業がためになると言っている。			

9	学校の生徒指導の方針に共感できる。			
10	学校は、将来の進路や職業について適切な指導を行っている。			
11	学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。			
12	学校は、生徒に生命を大切にする心や社会ルールを守る態度を育てようとしている。			
13	学校は、教育情報について提供の努力をしている。			
14	学校で行われる行事等(PTA主催の行事も含む)に参加したことがある。			

③ 結果について

(ア) 設問1から6は、本校「独自のアンケート項目」です。

◇本校の取組みについて、設問1・2・3は99%、設問4は97%、設問5は95%、設問6は97%と、保護者のみなさまに、ご理解、ご支持をいただいています。今年度もコロナ禍にあり、それぞれ感染防止対策を講じながら、可能な限り、平常通りの取組みに近づけるように工夫をし、実施してまいりました。今後も、生徒のみなさんが積極的に参加できるよう、さらによりよいものをめざしてまいりたいと考えています。

(イ) 設問7から14は、「大阪府教育委員会」が全府立高校に、保護者への聞き取りを求めている「共通アンケート項目」です。

- ◇「生徒(お父さん)は、学校へ行くのを楽しみにしている」という設問7に対して「よくあてはまる」「ややあてはまる」という回答が各学年とも高い数値を示しています。91%(昨年度92%)
- ◇設問8～設問13において、「よくあてはまる」「ややあてはまる」というご回答の割合が、昨年度とほぼ同程度でした。
- ◇設問14は、「よくあてはまる」「ややあてはまる」というご回答の割合は71%(昨年度76%)でした。本校の学校行事の時期や内容と、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえて判断した結果、保護者のみなさまにはたいへんご不自由をおかけしたことと思います。感染状況や府立学校全体のルールを踏まえながらはなりますが、次年度こそ、保護者のみなさまにご不自由なくご来校いただけるよう、努めてまいります。

(ウ) 自由記入欄のご意見について

コロナ禍という困難に直面しながらも一生懸命努力をする生徒たちを、ご家庭で支え見守ってくださっている保護者のみなさまからのご意見を多数いただきました。

◇学校生活全般について

本校の教育目標の一つである「自主自律の精神」について、「変わらず続けてほしい」というご意見をいただく一方で、「放任しすぎではないか」等のご意見もいただきました。試行錯誤を続けたり、時として立ち止まって思い悩んだりしている生徒のみなさんを見守ることは、我々教員にとっても容易なことではありませんが、サポートに最適なタイミングと方法を探りながら、その成長を支援しております。ご家庭で、お子さまのご様子等も含め、お気づきの点等がございましたら、HR担任、部活動顧問等にご相談いただければ幸いです。

◇授業・学習面

各教科・科目において、長期休業期間も含めて、効果的な学習のために「学習課題」を課しています。もし、課題の量や内容について適当でないと感じるときは、教科担当者に相談するよう、お子さまにお勧めいただければ幸いです。また、本校では、授業の前後に教室で、あるいは休み時間や放課後に職員室前で、熱心に質問し学習する生徒のみなさんの姿があります。授業中に理解しづらかったことや自発的に取り組んでいる問題について等、どのようなことでも、それぞれの教科担当者へ質問するよう、お子さまにご助言いただければ、と存じます。

◇学校行事について

今年度も、コロナ禍にあり、その時々感染拡大状況を踏まえながら学校行事を実施しなければならない、という事情がありました。すべてを従前通りの内容で実施することはできませんでしたが、生徒のみなさんは、一つ一つの要素を丁寧に吟味し、感染防止対策を講じながら各行事を作り上げてきました。その成果を、制限なしに保護者のみなさまにご覧いただくことができなかつた点につきましては、大変申し訳なく存じます。引き続き、本校の伝統を踏まえながら、生徒のみなさんが、それぞれの力を発揮し、よりいっそう輝けるような行事を実施できるよう努めてまいります。

*「学校教育自己診断」に際し、保護者のみなさまからいただきましたご意見につきましては、教職員で共有し、今後の教育活動に活かせるよう努めてまいります。引き続きのご理解・ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。